

第5回 鳳来北西部地域協議会 会議録（要約）

日 時	令和5年7月25日（火） 午後7時～午後8時40分
場 所	玖老勢コミュニティプラザ 1階 第1会議室
出席者	委員17名 事務局3名
傍聴人数	なし
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 あいさつ 2 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 次世代との意見交換会について (2) 令和6年度地域自治区予算事業計画案について 3 分科会 4 情報共有 5 その他 今後のスケジュールについて
<p>開会</p> <p><u>1 あいさつ</u></p> <p>名倉会長よりあいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議事に先立ち、事務局から下記の委員を議事録署名人として指名。 <p>【議事録署名人】</p> <p>『名簿12番』今泉啓之委員 『名簿13番』加藤太良委員</p> <p><u>2 報告事項</u></p> <p>(1) 次世代との意見交換会について</p> <p>○事務局より資料に沿って説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月11日に開催され、地域協議会から6名、主に子育て世代の方が10名参加した。 ・2つのグループに分かれ意見交換を実施し、その中で出た主な意見を事務局側でとりまとめさせていただいた ・出た意見のカテゴリとしては、「高校生の通学問題」「移住関係」「地域で稼ぐ」「共育関係」が多く挙げられた。 ・参加した協議会委員から当日の感想をいただき、分科会ごとに令和6年度地域自治区予算事業計画に計上する事業案をまとめる際の参考にしていただき 	

たい。

【参加者からの感想】

「委員」

・放課後の共育活動で実施しているスケボーができる施設を小学校の施設内に作ったらどうかという意見が印象に残っている。この地域の特色をもっと出していても面白いのではないか？

「委員」

・高校生の通学の問題は、なんとかできないかと思う。地区でサポートができる方法も考える必要があるかもしれない。今現役で子育てをしている方々からアイデアを提案していただき、地域自治区予算などを活用して課題解決をしていきたい。

「委員」

・地域で稼ぐという話が出てきた。地域資源を活用して何かできないか？今後地域協議会でも1つのテーマとして考えていく方向もいい。

「委員」

・高校生のバスの問題は重要な課題だと感じた。ぶっぼ～荘を新城まちなみ情報センターのような施設として活用できないか？と話が挙がった。ほかのグループで出た徳島の葉っぱビジネスのようなものをこの地域でできないかという発想は面白い。

「委員」

・意見を聞いて、子育て世代が地域に住む中で色々な課題を感じていることがよくわかった。お年寄りの人がどんなことを困っているかわからないという意見もあった。今ある施設や資源をうまく活用して課題解決ができるといいと感じた。

(2) 令和6年度地域自治区予算事業事業計画案について

○事務局より資料に沿って説明

・これまでの地域協議会で各分科会ごとに提案の挙がっていたものを取りまとめ、地域自治区予算事業計画案を策定した。

・全13事業の提案があり、暫定の積算額としては6,056千円となった。

・追加の事業として、役員会から今回行った次世代との意見交換会で多くのアイデアや意見をいただいたことを踏まえ、こういった意見をうまく地域自治区予算などに還元できるように茶話会を実施できる事業「多世代間交流事業(仮)」が提案された。

【質疑応答】

特になし

3 分科会

○菅沼事務所長より本日の方針について説明

○事務局より資料に沿って説明

- ・報告させていただきました事業計画案等を参考にいただき、各分科会毎で提案する事業をとりまとめていただきたい。
- ・提案していただいた事業を基に、事務局で細かな見積もり等を積算し、次回の地域協議会にて全体で事業計画案について協議をしていただく流れとする。

～ 分科会ごとに話し合い 午後7時30分～午後8時15分 ～

4 情報共有

《地域振興分科会》名倉分科会長

- ・区長要望に関する事業については、分科会としてはすべて提案したい。その中でAEDに関する事業については、使い方の講習会などを条件として提案したい。また、地域自治活動備品整備事業については、全体の予算状況によっては補助率を変更し、地元負担を増やすことも想定したい。
- ・新規事業として提案予定の「地域のお助け隊検討事業（仮）」については、この地域で必要なサポートを検討する予算を計上したい。草刈りなど地域活動に対する報償費については、もう少し細かなところを検討し、全体に諮りたい。

《子育て分科会》川合分科会長

・多世代間交流事業（仮）については提案する方向でいいと思うが、会議の回数については全体で協議が必要。都合がつく方に参加してもらうような形にしてはどうか？

- ・こども園/小学校の英語に関する事業については、継続して提案したい。
- ・共育活動支援事業については、新たに共育コーディネーターを選任する案も出たが、全体での意見もいただきたいため、保留とする。

《生き生き分科会》村雲分科会長

- ・高齢者生きがいづくり事業（仮）については、車両の大きさを変更したらどうか？という意見も挙がったが、この内容で提案したい。
- ・地域の見守り事業に関しては、用紙の配布と併せて、民生委員と連携して現状把握なども行っていきたい。

【質疑応答】

特になし

→各分科会から提案のあった事業を基に事務局に必要経費を算出し、次回の地域協議会にて全体で地域自治区予算事業計画案について協議を行う予定とする。

5 その他

今後のスケジュールについて

「第6回地域協議会」

8月8日（火） 午後7時 玖老勢コミュニティプラザ 第1会議室

「第7回地域協議会」

8月25日（火） 午後7時 玖老勢コミュニティプラザ 第1会議室

名倉会長のあいさつで終了（午後8時40分）